神戸海星女子学院大学 特別緊急授業料減免者 募集要項

【申請期間】令和2年6月10日(水)~令和2年7月10日(金)

【提出書類】

- ① 願書 (所定様式)
- ② 家庭の経済状況を証明するもの(家計急変前及び家計急変後)
 - (1) 国や地方公共団体が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による収入減少があった者を支援対象として実施する公的支援の受給証明書(対象の公的支援は緊急小口資金、厚生年金保険料・労働保険料の納付猶予、国税地方税の納付猶予など、高等教育の修学支援新制度の例に準ずる。) の提出があること
 - 又は、事由発生後の所得(事由発生後の所得については、事由発生後の所得を証明する書類(給与証明等)を基に合理的な方法で算出されていればよいものとし、例えば直近一ヶ月分を12倍するなどにより算出。)が昨年の所得と比較し1/2以下となっていること
 - (2) 家計基準は今年の所得見込み((1) の後段で算出)が給与所得者の場合は841万円 以下とすること(給与所得者以外は355万円以下)。

特別緊急授業料減免の概要

- 【資格】 神戸海星女子学院大学に在籍する学生で、向上心に富むが、コロナウイルス感染拡大の影響により家計急変した家庭の学生で、学資の支弁が困難な者
- 【減 免 額】 令和2年度の授業料において 30万円を限度として減免 (春学期15万円・秋学期15万円)

【採用人数】 30名以内

- ※ 令和2年度において「高等教育の修学支援新制度」の第Ⅰ区分、第Ⅱ区分 に採用された者、大学の緊急授業料減免に採用された者は、原則として、 特別緊急授業料減免の対象外とします。
- ※ 令和2年度において「高等教育の修学支援新制度」の第Ⅲ区分に採用された者は、30万円を限度として、特別緊急授業料減免額について調整を行います。

神戸海星女子学院大学 特別緊急授業料減免 願書

令和2年 月 日

	星女子学	:院大学			77124	Д П
学 長		礼子様	Ė			
				学科 学籍番号		
				本人署名		<u> </u>
シの記	#車項にお	相違ありませ	나 / .			
			<u></u>	m /		
《人任別	f 〒(—)		Tel ()	_	
	フリカ゛ナ				(:	本人との続柄)
保証人	氏 名					
大学へ届 済の方)	住所〒	- ()	TEL ()	
	続柄	氏:	名 年齢	■ 現在の職業および勤務先	年収入(税)	込)【単位/万円】
就			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	プロエック1947末4~ ひ ン おかカフロ	家計急変前	家計急変後
就学者以	父					
以外の	母	_		_		
家族						
1						
_	※ 主たる生計維持者が無職(失職)の場合その年月(年月)、理由()					
	続柄	氏:	名 年齢	在学学校名	学年	通学別
就						自宅・自宅外
学者						自宅・自宅外
18		-				自宅・自宅外
19						1 0 0 0/1